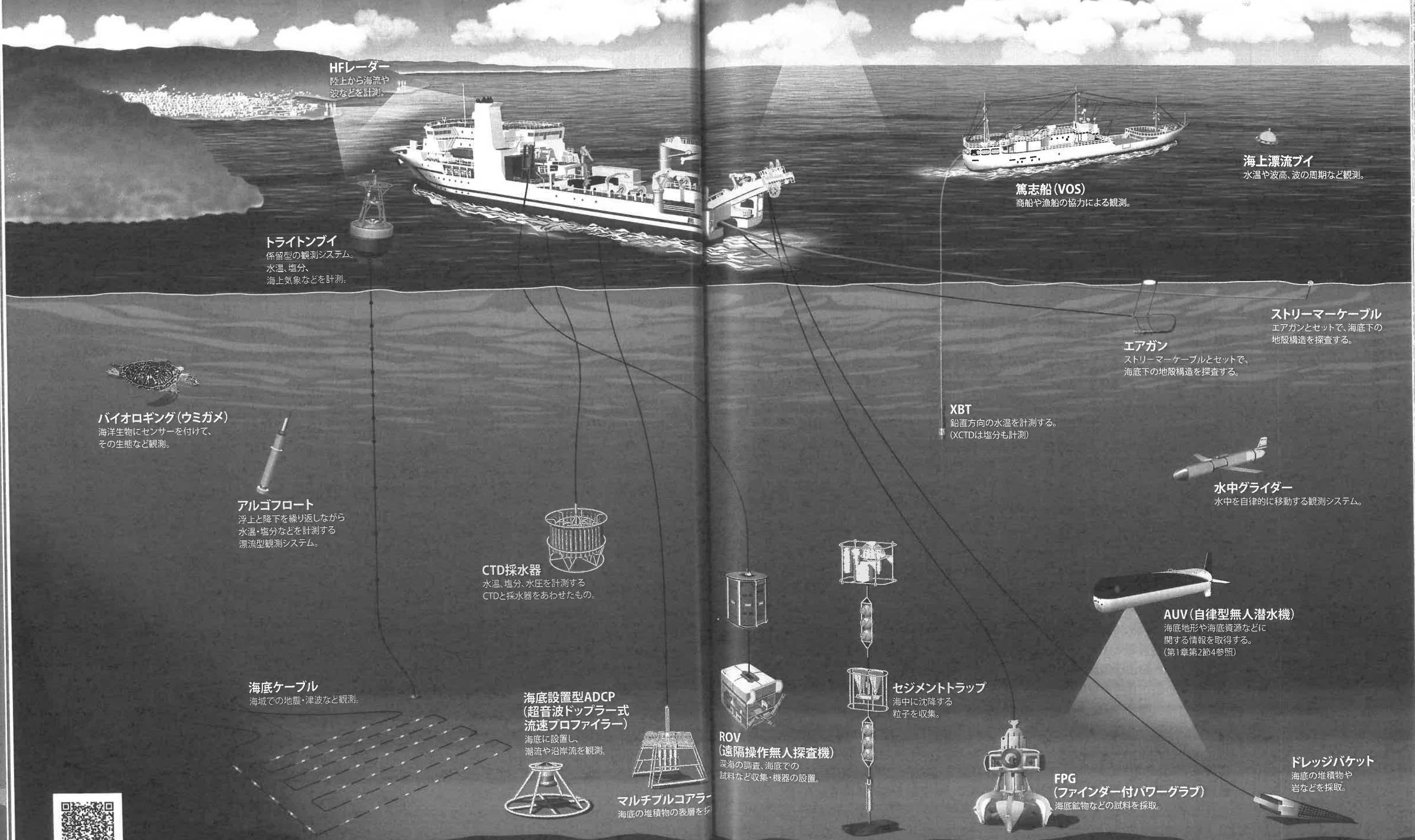


図解 海洋モニタリング

海洋環境がどのようになっているのか、過去にどのような変遷を経て現状に至っているのかを知るために観測データを取得して提供するのが「海洋モニタリング」である。
海洋モニタリングには、さまざまな機器による、さまざまな観測手法が用いられている。



HFレーダー
陸上から海流や波などを計測。

トライトンブイ
係留型の観測システム。
水温、塩分、海上気象などを計測。

バイオリギング(ウミガメ)
海洋生物にセンサーを付けて、その生態などを観測。

アルゴフロート
浮上と降下を繰り返しながら水温・塩分などを計測する漂流型観測システム。

CTD採水器
水温、塩分、水圧を計測するCTDと採水器をあわせたもの。

海底ケーブル
海域での地震・津波などを観測。

海底設置型ADCP(超音波ドップラー式流速プロファイラー)
海底に設置し、潮流や沿岸流を観測。

マルチプルコアラー
海底の堆積物の表層を採取。

ROV(遠隔操作無人探査機)
深海の調査、海底での試料など収集・機器の設置。

航空ライダー
海洋上の大気、海洋性のエアロゾルなどを観測。

人工衛星
海面水温や海面高度、海水を計測。船舶監視などにも利用される。(第1章第2節3参照)

篤志船(VOS)
商船や漁船の協力による観測。

海上漂流ブイ
水温や波高、波の周期などを観測。

エアガン
ストリーマーカーケーブルとセットで、海底下の地殻構造を探索する。

ストリーマーカーケーブル
エアガンとセットで、海底下の地殻構造を探索する。

XBT
鉛直方向の水温を計測する。(XCTDは塩分も計測)

水中グライダー
水中を自律的に移動する観測システム。

AUV(自律型無人潜水機)
海底地形や海底資源などに関する情報を取得する。(第1章第2節4参照)

セジメントトラップ
海中に沈降する粒子を収集。

FPG(ファインダー付パワーグラブ)
海底鉱物などの試料を採取。

ドレッジバケット
海底の堆積物や岩などを採取。

